

報道機関各位

長岡市土木部下水道課長



下水道管路の全国特別重点調査を実施します

令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損が原因と想定される道路陥没事故を受け、国土交通省から、地方公共団体に対して下水道管路の全国特別重点調査の実施要請がされました。

このたび、実施要請に基づき、長岡市が管理する下水道管について調査を実施します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせします。

下水道管路の全国特別重点調査を実施

1 調査内容

(1) 調査対象

内径2m以上かつ設置後30年経過（1994年以前に設置）した下水道管

(2) 調査方法

調査員がマンホールから管路内に入る「潜行目視調査」と、専用のテレビカメラを用いた「テレビカメラ調査」を併用して、管路の劣化状況を定量的に調査します。

管種	延長	調査方法
合流管	約4km	「潜行目視調査」もしくは 「テレビカメラ調査」
分流雨水管	約9km	
合計	約13km	

*下水道管には、汚水と雨水を一本の下水道管で送る「合流管」と、汚水と雨水を別々の下水道管で送る「分流管」があります。

2 調査スケジュール

令和7年度末までの完了を目標とします。

3 これまでの経緯

令和7年2月4日 長岡市が、独自に下水道管の緊急点検*（マンホールから確認できる範囲の点検）を行い、異常はありませんでした。

令和7年2月21日 国土交通省が「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」を設置

令和7年3月18日 国土交通省が「下水道管路の全国特別重点調査」を要請

4 参考：国土交通省 HP

「有識者委員会の提言を踏まえ「下水道管路の全国特別重点調査」の実施を要請します
～下水道管路に起因する道路陥没事故の未然防止に向けて～」

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000639.html

※マンホール周辺の路面状況、マンホール内の流下状況、マンホールから確認できる範囲の下水道管の破損の有無

問い合わせ：下水道課 岩崎
電話0258-39-2235